

花まる野外体験 FAQ ～よくある質問～

Q.子どもの健康状態はどのように把握していますか？

事前に健康調査票をご提出いただけます。緊急連絡先や平熱、薬の飲ませ方（塗り方）、夜尿、乗り物酔いの有無など各項目について、会員マイページよりご入力ください。

Q.薬は飲ませてもらえますか？

健康調査票をもとに、学年に関わらず、リーダーの前で服用してもらいます。薬は自己管理です。回収はいたしません。1日目夕食後・2日目朝食後など、小分けにして、それぞれお子さまの名前を書いてお持ちください。薬に変更がある場合は、開催当日にご持参いただく、引き継ぎカードにご記入ください。

Q.喘息やハウスダストへの対応をおしえてください。

- ① 花火やキャンプファイヤーでは、煙を吸わないように「マスク」をしていただきます。
- ② 寝る前の布団敷き・起床後の布団畳みの時間は、室内に舞ったほこりによる誘発を防ぐため、「マスク」をして廊下に待機します。
- ③ そのままでの対応は必要なく、マスクなしの活動や、布団敷き・布団畳みへの活動を希望される場合は、その旨を健康調査票または引き継ぎカードの備考欄にご記入ください。
- ④ しばらく症状が落ち着いていても、環境が変わることで、発作が出やすくなることも考えられます。お手元に薬がある場合は、「症状時」に使用する薬として、ご持参ください。

Q.乗り物酔いが心配です

乗り物酔いをするというお子さまが増えています。全員のご要望にお応えできないため、座席の指定はできません。担当のリーダーは、お子さまの乗り物酔いについて把握しておりますので、随時、声かけを行います。

Q.夜尿が気になります...

おねしょが心配なあまり、参加を迷ってしまうお子さまもいると思いますが、花まるグループでは「おねしょはドンドンしましょう！」と声をかけています。また深夜に起こしてほしい、というご要望はお断りしております。担当リーダーが早期、みんなが起きだす前に確認し、おねしょをしていても周りに気づかれないように、その子の気持ちに寄り添いながらいっしょに片づけます。

サマースクール2024
お問い合わせ
専用フォーム



Q.歯の仕上げ磨きや排便後のお尻拭き、髪結いについて

全員のご要望にお応えできないため、対応いたしかねます。サマースクールとして、参加前から学びは始まっています。ご家庭で練習してきてください。

Q.食物アレルギーへの対応は？

完全除去、もしくは成分まで調べる必要があるアレルギーの場合、各ご家庭に除去食をお持ちいただいております（食事の料金割引なし。持参した食事を温めるなどの対応は可能）。お子さまの安全を考えたの判断です。ご協力をお願いします。

Q.エビペンの取り扱いについて

エビペンの注射は法的には医行為であるため、スタッフが打つことはできません。そのためアナフィラキシー発現時は速やかに119番通報し、医療関係者に指示を仰ぎます。エビペンは原則、自己管理です。参加決定後、エビペンの保管・携行について、健康管理スタッフがお電話にて保護者の皆さまと個別にお打ち合わせさせていただきます。

Q.出発の時間は何時ですか？

現在、各出発時間を7時30分～9時で調整中です。詳細は、花まる学習会ホームページ（野外体験サイト）のサマースクールQ&Aをご確認ください。



Q.集合場所まで車で送迎できますか？

集合解散場所付近まででしたら可能です。お近くまで来ましたら、必ずコインパーキングをご利用ください。乗降のための一時停車もお断りしております。一般の方の迷惑になると同時に、子どもたちが乗るバスを止められないといったことが起こっています。集合解散場所は、公共の施設です。路上駐車0、広がらないなど、参加者全員でマナーを守る花まるでありたいと思います。引き続き使用させていただけるようご協力をお願いします。

Q.「掲示板」とはなんですか？

保護者とのWEB上の情報共有ツールです。緊急時に開ける情報伝達を第一の目的として開設しております。緊急時、一度に何千人もの方に連絡するのは難しく、時間を要するため、掲示板にて状況をお知らせします。また、持ち物の追加や変更点、解散時には解散予定時刻なども掲載します。開催期間中、コース全体の活動の様子や天気などを写真つきでお伝えしております。写真に関しては、参加者全員の顔がはっきり確認できるものではないことをご了承ください。

安全管理について

野外体験に100%はありません。雨が降るかもしれない。

いつもより川の流が速いかもしれない。具合の悪い子がでるかもしれない。

100%計画通りにいくものではないからこそ、あらゆることを想定し、安全管理を行っています。

○川遊びでの安全管理について○

- ・川遊びの場所は、地元の方と確認を取り選定します。サマースクールの約1ヶ月前に川の視察を行います。
- ・サマースクール期間中も子どもが川遊びをはじめる前に、毎日、川の安全（水位・流速・水温・飛び込み場所の選定など）と天気を確かめます。
- ・川のどこで遊ぶか、遊ぶ範囲を子どもたちと確認します。宿長やサポートが遊ぶ範囲を囲うように△の頂点に立ち、班リーダーがその間に立つことで、大勢の大人の目で安全を確保します（班リーダーは「監視」と「遊び」を交代で行います）。
- ・遊ぶ前に子どもたちと、「準備運動・水分補給・遊ぶ範囲の確認・川遊びでの約束（走らない、石を投げない、石の上に立ち上がらない、ゴウグルなどが流されても追いつけない、飛び込みに行くなど班リーダーのそばを離れて遊ぶときは、リーダーにどこに遊びに行くか伝えてから行く）」といったことを確認します。
- ・飛び込みを行うときは、川の中にリーダーを配置。飛び込みのスタート地点にもリーダーを配置し、上下で安全を確認します。

○リーダー編成について○

リーダー	企画ごとに行われる野外体験専門の研修に参加している者のみが担当します
宿長	宿の全体責任者として、その日の天候や自然環境からプログラムを判断します。
健康管理	子どもとリーダーの健康管理を行い、病院に行くまでの経過観察を行います。 ※看護の資格は有していません。
サポート	活動のための下準備や全体のサポートを行います。
班リーダー	10人くらいまでの子どもたちの親代わりとして生活をともにします。
高校生リーダー	子どもたちの生活のサポートをしたり、いっしょに遊び尽くすサブリーダーです。 多くは花まるグループの卒業生です。

○野外体験7つのお約束○

安全管理は、子ども自身に意識を持ってもらうことが重要です。

そのためになぜそうするのか、意味を伝え、理解を深めてもらえるようにしています。

- ① あいさつ・お礼しっかりと
- ② お話はきちんと聞きます 1回で
- ③ リーダーよりも前は絶対歩きません^{※1}
- ④ お部屋の鍵はしめません。窓や網戸に触りません^{※2}
- ⑤ 部屋や廊下で暴れません。布団・押入れのぼりません^{※3}
- ⑥ 宿でお菓子は食べません。ご飯をいっぱい「いただきます」
- ⑦ 全力で、遊ぶぞ・笑うぞ・挑戦するぞ！

※1 宿内での行動は自由ですが、屋外（移動時）においては、必ずリーダーが先頭に立って歩きます。子どもでは気づきにくい危険（車の往来、側溝など）に、リーダーが先に気づき、対応できるようにしています。

※2 複数のリーダーの目で子どもを見ることができるよう、部屋の鍵はしめません（鍵をしますと、大人の目が班リーダーだけになってしまうため）。また、部屋にいる時間は、必ず子どもだけの空間にならないように、班リーダーはトイレに行くときにも、隣の班のリーダーに声をかけ、子どもを見てもらえるように徹底しています。窓や網戸には落下の可能性をゼロに近づけるため、リーダーしか触らないという約束をしています。

※3 家とは違う環境に多くの子どもが興奮し、いつもはやらないことをやりはじめ、怪我のリスクが高まります。たとえば、積んである10人分の布団（家よりも断然高さがあるでしょう）によじ登り、その布団が崩れて落下し、怪我を負うといった具合です。そういうことを起こさないための約束です。